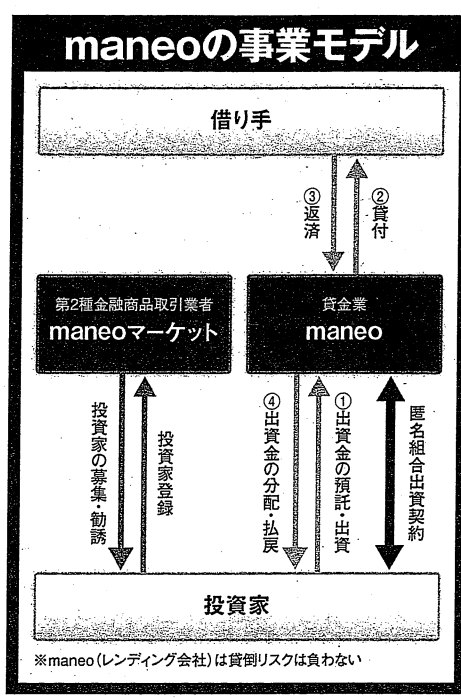




オリックスのクワッパッター
くらいの感じで投資な



あるかどうかというほど厳しく行
つています。そのため、これまで
投資家に損をさせたことはありま
せん」

投資家のメリットとしては、前
述したように少額からエントリー
でき、利率が高い点が挙げられ
るが、資金の受け手である借り手の
メリットは募集から融資を受ける
までのスパンが短いことが挙げら
れる。

「返済能力はあるけれど、銀行か
らは借りられない企業は少なくあ
りません。設立間もない企業や飲
食店などは、借りにくいのが現状
です。そうした企業に、上手に利
用してもらいたい。また今後は、
海外の融資先も積極的に発掘して
いきたいと思っています」

現在募集中のローンファンド(5月10日現在)

ローン名	利回り	募集額	運用期間	担保	投資可能金額
GWキャンペーン ローンファンド9号	5.00 ~9.00%	3500万円	7か月	○	7万円~
GWキャンペーン ローンファンド8号	5.00 ~9.00%	4000万円	7か月	○	8万円~
GWキャンペーン ローンファンド6号	5.00 ~9.00%	4000万円	12か月	○	8万円~
不動産担保付 ローンファンド297号	5.00 ~7.00%	2005万円	11か月	○	5万円~
[ロジコム保証] LCレンディング セレクトファンド18号	5.00 ~5.40%	5005万円	12か月	×	2万円~

分散するべき」
ただし、分散した場合には、そ
れぞれの投資金額が少なくなつて
しまう。

「少額で投資を始められるよう
なので、分散投資もしやすいです
ね。ただし、少額で投資してい
った場合に、気になるのが手数料。
口座への振込手数料だけでも、バ
カになりませんか」

見えづらいリスクや手数料とど
う付き合うか——ソーシャル・レ
ンディングの恩恵にあずかるには、
この2つは避けて通れない。

SBI証券
藤本誠之氏

SBI証券投資調査部シニアマーケ
ットアナリスト、ITストラテジス
ト。近著に『39連勝!「相場」の福
の神」が教えるサクサク株投資術。
All About株ガイドを務める

maneoマーケット
田中直樹氏

趣味は食べ歩き。これまでさま
ざまな企業の経営企画やIPOなど、
主に管理部門を経験。14年にマ
ネオに入社。現在は、同社の取締役
であり、管理部長を務める

外

国為替市場では円高が
絶賛進行中。連動する
かのように日経平均株
価も不安定な状況。FXにしろ株
にしろ、簡単ではない相場が昨今
続いている。

そんななか、新たな投資先とし
て注目を集めているのが、貸付型
クラウドファンディング。と呼ば
れることも多い「ソーシャル・レ
ンディング」なるサービスだ。ク
ラウドファンディングとは、プロ
ジェクトを達成させるための資金
を不特定多数の人(Crowd
funding)する仕組み。大手
家電メーカーでは製品化できない
ような奇抜なプロダクトの製品化
支援を目的としたプロジェクトで
利用されている。ここで今紹介
するのはクラウドファンディング
の一種で、利息付きで元本が戻つ
てくる貸し付け型。このタイプを、
特に「ソーシャル・レンディング」
と呼ぶのだ。

仕組みはこうだ。企業や団体な
どが、新規事業を立案。インタ
ネットで事業内容を公開し、投資
してくれる賛同者を募る。投資家
はファンドに出資し、事業が計画
通りに進めば元本が利息付きで戻
ってくる。当然、投資家は貸し倒
れのリスクを負うものの、5~10
%という銀行預金などの金融商品
に比べて高い利回りが期待できる。
また、数千円の資金調達を小口
に分けるので、数万円から、少

額で始められる点もソーシャル・
レンディングの大きな特徴だ。
こうした高利回りを背景に、ソ
ーシャル・レンディングの市場規
模も右肩上がりに拡大している。
市場調査会社・矢野経済研究所の
レポート(2015年7月末時点)
によれば、国内でクラウドファン
ディングを扱う企業数は100社
程度。SBIグループや伊藤忠商

得 得

右肩上がりに膨張する
ミドルリスクミドルリターン
の新サービス

可能レンジ

性インパクトに迫る?

事など大手企業の参入も見られる
そして新規プロジェクトに対する
支援額は、12年度が69億円、13年
度が120億円、14年度が156
億円と、右肩上がりで成長を続け
ているのだ。

ミドルリスク・ミドルリターンが好評
「成立融資額が、これまでの累計

で457億円を突破しました。直
近の融資残高でも約120億円と
絶好調です」

と語るのは、ソーシャル・レ
ンディング市場の50%以上のシェア
を占める「マネオ」の田中直樹氏。
「ユーザーは30~40歳代が多く、
70%以上を占め、その多くが男性
です。運用資産が1000万円ほ
どあり、そのうちの200万円を
ソーシャル・レンディングに回し
ている方が多い印象ですね」

今やユーザー(投資家)登録数
は3万人を超え、アクティブユー
ザーは約4000人だという。

「ミドルリスク・ミドルリターン
が狙える投資として好評です。融

